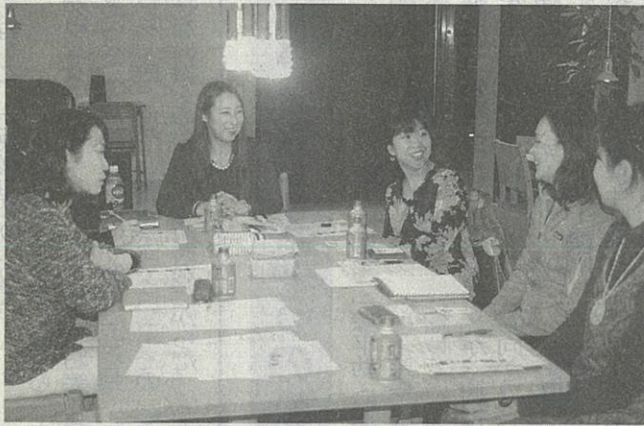


群馬の魅力 女性視点で



5日に開かれた会合で、今後の活動について話し合ったメンバーら（前橋市で）

Uターン者ら7人

移住支援やイベント開催

県内へ移住やUターンした女性7人が中心となり、来月、女性が活躍できる群馬県を目指す団体「ガールズ天下プロジェクト」を設立する。群馬の象徴である「かかあ天下」にちなみ、若い女性たちの移住支援などを通じて、群馬県を盛り上げる。

呼びかけたのは、前橋市出身のフリーアナウンサー

奈良のりえさん。奈良さんはエフエム群馬で、移住女性を取り上げる番組を担当している。県内外の事情を知る立場を生かし、女性が住みたくなるような群馬県をつくろうと考え、プロジェクトの代表世話人を引き受けた。この他、東京都出身の医師原田文子さん、甘楽町で農業を営むNPO法人「自然塾寺子屋」の森栄梨子さん、東京都内の商社などを経て昭和村の農家に嫁いだ星野美樹さんら。全員、群馬県へUターンやUターンなどし、新しい風を吹かせている。

今月5日には前橋市で初めての会合が開かれた。今

後、月1回程度のペースで会合を開き、具体的な活動内容などを話し合う。2月28日には同市でキックオフイベントを開催。オフザパーとして県関係者や商工業者らも参加する。

当初は任意団体として活動する。移住者支援のほか、「祭典」と呼ばれるイベントを年1回開き、女性たち

の活動を発信する。メールマガジンも発行。今後、会員も募集する。

奈良さんは「よそから来た女性の視点から群馬の魅力を発信し、若い女性が移住したり、戻って住み続けたりしたくなる群馬を作りたい」と話している。